

「防災スペシャリスト養成」有明の丘研修 令和6年度 第1期  
「指揮統制」コース（上級管理）

【各講義の内容と学習目標】

オンデマンド講義：R6年9月17日（火）～ 10月20日（日）  
対面演習：R6年10月10日（木）

形式		単元No.	単元名	単元の概要	講義No.	時間	動画 時間		講師	学習目標	
オン デ マ ン ド	講 義	0	コース紹介		0	2分	2分		林 春男 (京都大学)		
		1	指揮統制総論 (世界標準に則した指揮統制)	災害対策本部組織を統制していくための理論と基本構造を学ぶ。	1-1	59分	1分	学習項目		・ 危機対応組織のリーダーが果たすべき責務について説明できる。 ・ 危機にあたって組織のリーダーが行う業務について説明できる。 ・ 効果的な危機対応を可能にする指揮統制の世界標準について説明できる。 ・ 危機対応の世界標準を支える4本柱について説明できる。	
							13分				
							13分				
							14分				
							13分				
							5分				
					1-2	39分	15分	世界標準に則した災害対応体制の構築			・ 災害対応でやるべきことについて説明できる。 ・ 効果的な災害対応を実現するために市町村が果たすべき役割について説明できる。 ・ Incident Command System (ICS) を基本とする組織編制・運営について説明できる。
							18分				
							6分				
							1分				
		1-3	31分	1分	学習項目	・ 災害発生後に基礎自治体が行うべき業務の全体像を把握できる ・ 世界標準に即した災害対応業務が5つの役割で構成されていることを理解できる ・ 市町村が中心になって活躍する災害対応業務6＋1を理解できる ・ 平時の業務を世界標準に即して災害対応業務に変換する ことができる (ICS準拠)					
				4分							
				9分							
				8分							
		2	39分	5分	ふりかえり						
				4分							
				4分							
				4分							
		2	39分	指揮統制の世界標準 (危機対応に必要な役割(部門)と機能)	世界標準における危機対応組織の仕組みを学び、リーダーに求められる4つの役割を学ぶ。	2	39分	4分	学習項目	秋富 慎司 (日本医師会 総合政策研究機構、 東北大学 災害科学国際研究所)	・ Incident Command Systemの役割と機能について説明できる。 ・ 部門別における目的と責務について説明できる。 ・ PlanningのPとIncident Action Planについて説明できる。
								16分			
								14分			
								4分			
		3	29分	指揮統制の現状	大規模災害を経験したトップが指揮統制の本質を語る。	3	29分	1分	ふりかえり	松岡 隼人 (熊本県人吉市) ※林 春男 (解説)	・ 経験を基にした指揮統制の実態と考え方を説明できる。
								13分			
								15分			
14分											
4	59分	日本社会に適した指揮統制のあり方 (危機対応組織を動かすための重要な視点と14の原則)	危機対応の世界標準に則して災害対策本部の統制のあり方を学ぶ。	4	59分	14分	学習項目	熊丸 由布治 (ベアーズプランニング)	・ オールハザード対応について説明できる。 ・ 過去事例からの教訓について説明できる。 ・ 危機対応14の原則について説明できる。(前半) ・ 危機対応14の原則について説明できる。(後半)		
						14分					
						2分					
						2分					
5	56分	リーダーシップのあり方	リーダーシップの考え方や指揮統制を行うための要求事項を学ぶ。	5	56分	1分	学習項目	林 春男 (京都大学)	・ 阪神・淡路大震災における応急対応から復興の現場で「その場を仕切れる人」について説明できる。 ・ リーダーシップ理論の変遷について説明できる。 ・ John Adairの行動中心型リーダーシップ理論について説明できる。 ・ 行動中心型リーダーシップ理論について説明できる。		
						10分					
						15分					
						8分					
6	67分	参謀にとつての災害対策本部運営	危機対応組織の参謀がどのようにトップを補佐しながら災害対策本部を運営していくのかについて学ぶ。	6	67分	13分	ふりかえり	越野 修三 (元 岩手県防災危機管理監)	・ 災害対策本部の指揮とは何かについて説明できる。 ・ トップと参謀の役割について説明できる。 ・ トップの意思決定・指揮を補佐する参謀機能の強化について説明できる。 ・ 情報処理と状況判断について説明できる。		
						9分					
						1分					
						16分					
6	67分	参謀にとつての災害対策本部運営	危機対応組織の参謀がどのようにトップを補佐しながら災害対策本部を運営していくのかについて学ぶ。	6	67分	16分	学習項目	越野 修三 (元 岩手県防災危機管理監)	・ 災害対策本部の指揮とは何かについて説明できる。 ・ トップと参謀の役割について説明できる。 ・ トップの意思決定・指揮を補佐する参謀機能の強化について説明できる。 ・ 情報処理と状況判断について説明できる。		
						16分					
						14分					
						16分					

対 面  
--